

新制度で増える教育・保育の場

★幼稚園（4～5歳）※施設によっては3歳から

◎小学校以降の教育の基礎を作るために幼児期の教育を行う学校

【利用時間】昼過ぎ頃までの教育時間のほか、園により教育時間前後や休業中の教育活動（預かり保育）を実施

★保育所（0～5歳）

◎就労などにより家庭で保育できない保護者に代わって保育する施設

【利用時間】夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施

★認定こども園（0～5歳）

◎幼稚園と保育所の機能や特長を併せ持ち、地域の子育て支援も行う施設

【利用時間】施設の利用時間は認定区分によりますが、夕方まで利用することが可能です

★小規模保育事業所（0～2歳）

◎保育所と同様に就労などにより家庭で保育できない保護者に代わって保育する施設。少人数（19人以下）の0～2歳児が対象

【利用時間】夕方までの保育のほか、施設により延長保育を実施

幼児期の教育・保育の場が広がります

# 4. 認定こども園

幼稚園と保育所両方の良さを持つ「認定こども園」の設置を推進します

保護者の働いている状況に関わらず、小学校就学前の子どもに対して質の高い教育・保育を総合的、統一的に一体提供するとともに、子育て支援の充実を図るため、幼保連携型の「認定こども園」の設置を推進していきます。

公立の幼稚園・保育所は登米市子ども子育て支援事業計画に基づき、今後、認定こども園として整備を進めていく予定です。施設の整備などにあたっては、利用している園児の保護者や地域住民に対する説明会などの開催、民間経営主体との意見交換を十分にいき、施設環境の充実と安定した運営ができる仕組みの構築を図ります。



ちびっこ友遊館(東和町)は、米谷幼稚園、米谷保育所、子育て支援センターが一体化した施設で、合併前の平成14年から事業を開始しています。幼稚園と保育所の5歳児は同室で同一カリキュラムで保育。午前は「幼稚園指導要領」に基づき、午後は「保育指針」に沿った保育をしています。今後このような機能をもつ「認定こども園」の設置を推進していきます。

認定こども園のポイント

1. 保護者の働いている状況に関わりなく、教育・保育を一緒に受けられます
2. 保護者が仕事を辞めるなど、就労状況が変わった場合も、通い慣れた園を継続して利用できます
3. 子育て支援の場が用意されているので、園に通っていない子どもの家庭も、子育て相談や交流の場などに参加できます

親の気持ち



佐藤 歩さん（迫町・大綱東）  
由彩ちゃん（1）

現在は子育て支援センターを利用しています。

来年の4月から職場復帰する予定です。子どもには小学校就学前は幼稚園で学ばせたいと思っています。しかし、今の年齢では保育園しか預けることができず、入園できる年齢になったら別の幼稚園に再入園となります。子どものことを考えると、環境の変化が一番避けたいことなので、市外の実家近くにある幼保一体型の施設に預けたいと思っています。

「認定こども園」については、姉の子が通っているの話を聞いていました。市内にも増えるといいですね。

子どもたちの笑顔があふれるまちへ

子育ての主役は「親子」です。少し前までは、子育ては親以外の家族や地域の人たちが当たり前前に支援していました。しかし近年、都市化、核家族化、地域とのつながりの希薄化などにより子育て環境は大きく変わりました。子育てが孤独な環境に置かれることが多くなり、子育てへの重圧や不安が大きくなりがちです。こうした状況を少しでも改善するためには、社会全体で子育て世帯を支援することが必要です。

子どもの成長や性格は十人十色でみんな違います。子育ても十人十色。色々なかたちがあり、必ず「こうあるべき」という正解はありません。ただ、親子で向き合う時間を大切にしてください。親子が向き合うことで共に成長していきます。

親の笑顔は子どもを笑顔にします。子どもの笑顔はまちの輝きになります。全ての親子が笑顔になれるよう、行政で、地域であなたの子育てを応援します。

利用者の声

首藤 周さん（中田町・加賀野一）  
健太君（加賀野小5年）  
康介君（加賀野小3年）



健太が1年生の頃から利用しています。以前は対象が3年生までだったので昨年1年間は、康介と二人で留守番をさせていました。今は6年生まで利用できるのととてもありがたいですね。最近は不審者情報などが多く心配ですが、児童クラブを利用しているのでとても安心です。

また、児童クラブの先生たちは子ども一人一人を見てくれて、子育てで心配なことなど、相談すれば必要な機関へ繋いでくれます。とても信頼できる存在です。

市外へ通勤しているため迎えが利用時間ギリギリになることもあります。あと30分長いととても助かりますね。



1 「ただいま〜」と帰ってきた子どもたち。帰ったら宿題をします。

2 みんなで「なぞなぞ」遊び。学年を越えた交流も楽しいね。

平成28年度 放課後児童クラブ 利用児童を募集します

【利用対象児童】保護者の仕事、病気その他の理由により、適切な保護指導を受けられない市内の小学校に在籍する児童

【児童クラブ開設時間】

- ①平日 = 放課後～午後6時30分
- ②長期休業日・土曜日・振替休業日 = 午前7時30分～午後6時30分

【休日】日曜日、祝祭日、年末年始

※原則として、インフルエンザや台風などによる学校閉鎖や緊急事態が発生した場合には、学校と同じように閉所します。

【利用料金】無料(ただし、おやつ代や教材費、保険料などは個人負担となります)

【申し込み】平成27年11月20日(金)までに児童館または子育て支援センターに必要書類を提出してください(詳しくは各児童クラブにお問い合わせください)。



家庭や学校と連携を図りながら遊びと生活の場を提供します

# 3. 放課後児童クラブ

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
迫児童クラブ	佐沼小学校	140人	迫児童館、旧土木事務所 佐沼小学校	0220(22)2524
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	0220(28)3005
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	0220(22)0205
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	0220(52)2246
東和児童クラブ	米谷小学校 米川小学校	40人	米谷児童活動センター	0220(42)3130
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	0220(44)3207
中田児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	0220(35)2525
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人	上沼児童活動センター 上沼ふれあいセンター	0220(34)2007
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	0220(34)2646
宝江児童クラブ	宝江小学校 浅水小学校	30人	宝江小学校	0220(34)8802
豊里児童クラブ	豊里小学校	70人	豊里多目的研修センター	090(7070)5256
米山児童クラブ	米岡小学校 中津山小学校 米山東小学校	60人	米山児童館	0220(55)2313
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	0228(34)3110
南方児童クラブ	南方小学校 東郷小学校 西郷小学校	70人	南方子育てサポートセンター	0220(58)5558
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	0225(68)3363

※米川小学校、浅水小学校、米山東小学校については、平日「放課後子ども教室」を実施しているため、長期休業日のみ各クラブで受け入れます。

対象を6年生まで拡大し 利用しやすい放課後児童クラブに

放課後児童クラブは、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生に、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るものです。

児童福祉法の一部改正に伴い、平成27年度から対象児童を6年生までに拡大し、待機児童ゼロを目指して定員の拡大や活動場所の確保に努めています。

現在市内9カ所の小学校で実施している「放課後子ども教室」との一体型の運営実施を平成31年度までに目指し、地域の実情に応じて利用しやすい体制を整備します。